



八雲町地域おこし協力隊通信



VOL.8

私たち八雲町地域おこし協力隊の活動や八雲町の暮らしについて発信していきます。

八雲町地域おこし協力隊 令和4年度の振り返りと今年度の抱負

各分野で活動する八雲町地域おこし協力隊の皆さんに、昨年度の活動内容と今年度に行いたい活動についてインタビューしました。

— もくじ —

- 隊員インタビュー
令和4年度の活動振り返りと今年度の抱負
- 新協力隊紹介
砂子 優香隊員が着任
- その他告知など

はんだ みゆき
半田 幸
社会教育課（2年目）



令和4年度は酪農をテーマとした展示などを行い、活動を通して八雲町について知ることができました。今年度は、日本植物学の父とよばれる「牧野富太郎」や六花亭の包装紙を描いた「坂本直行」の植物の絵とともに、八雲町の植物を紹介する展示を行う予定です。

ふかだ まゆ
深田 麻友
体育課（3年目）



スポーツ合宿誘致の取り組みを行っています。今年度は人の流れが活発になると思うので、食や自然も楽しめる八雲でのスポーツ合宿誘致活動を積極的に行っていきたいです。また、町民のみなさんが参加・交流できるスポーツイベントを開催できればと考えています。

はやし じゅん
林 潤

農林課（3年目）



八雲町野田生地区で新規就農を目指して主に軟白ネギの研修をしています。令和4年度は軟白ネギに加えて、ちぢみほうれん草の研修にも取り組み、計画の幅が広がりました。今年度は更なる技術の習得に取り組み、将来的に地域に貢献出来るように活動をしていきたいと思っています。

おほら たかよし
小原 隆由
農林課（3年目）



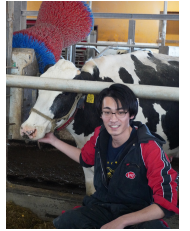
ハウス軟白ネギの栽培を中心に東野の農家さんで研修中です。もち米の田植えやあぜ草刈り、ミウガやホウレンソウの収穫なども楽しく（厳しく？）経験させて頂いています。最終年となりますが、北海道の自然と味覚を楽しみつつ、今後に向けてさらに農業経験を積んでいきます。

くぼやま ゆきこ
窪山 由季子
住民サービス課（3年目）



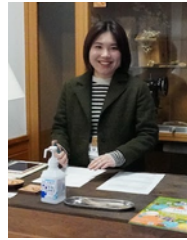
高齢者の集いの場や子どもたちとの活動を中心に地域の方々と関わりながら、住み慣れた町で元気に暮らせる町づくり挑戦中です。今年度も熊石の魅力や人とのつながりを大事にしながら、いろんな方たちと一緒に「こんなのであったらいいね」を形にしていきたいです。

ありま あつひと
有馬 睦人
農林課 (3月で協力隊を卒業)



今年3月まで研修していた(株)青年舎大関牧場に4月から正社員として勤務することが決まりました。約2年間多くの方々から学んだ知識を活かし引き続き牧場に貢献していきたいと思えます。大好きな動物と関わる仕事を続けられることがとても幸せです。

やまもと りさ
山本 里咲
商工観光労政課 (3年目)



令和4年度は主にペコレラ学舎の運営を行い、キャンプ場やツアーの受け入れのほか、道南の協力隊と共同して各地域の特産品を使ったおおむすびイベントを開催しました。今年度は八雲高校ビジネス科とのコラボなどの活動していきたいと思えます。

ふじや しゅうへい
藤谷 周平
商工観光労政課 (2年目)



令和4年度はペコレラ学舎の運営、ワーケーション事業の推進をメインに活動しました。今年度は令和4年度に作り上げた土台を固めつつ、さらに幅を広げ、卒業後の進路も見据えて活動していきたいと思えます。

新

地域おこし協力隊

すなこ ゆか
砂子 優香



配属：住民サービス課
(熊石総合支所)

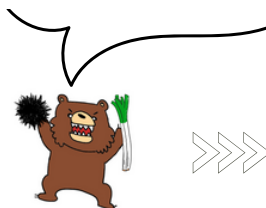
はじめまして。愛知県から3月1日に着任しました。毎日、日本海を眺めながら通勤して、その綺麗な景色に感動しています。私のミッションは保育園関連の内容です。接客業の経験を活かし関わっていく方々とコミュニケーションを図り、想いや意見を聞いて、楽しんでワクワクしながら挑んでいきます。昔から自然豊かな所に住みたい！子供が大好き！という思いがあり、今回協力隊に応募させていただきました。みなさんよろしくお願ひします。

SNSで活動を発信しています

協力隊各自の業務内容や他市町村と連携したイベント、八雲町での暮らしのことなどを発信中！



八雲町地域おこし協力隊の活動はブログやFacebook、Instagramなど各種SNSでも随時投稿しています。フォローしてね！



協力隊通信をもっと見る



過去の協力隊通信(カラー版)が役場HPよりチェックできます！

▼協力隊募集状況、活動状況はこちら

八雲町 地域おこし協力隊